

平成 26 年度 支援利用成果報告書

平成 26 年 3 月 31 日

所 属 北川工業株式会社 開発生産本部
職 名
氏 名 きたの ひろき
北野 宏樹
所在地 愛知県春日井市明智町字頓名 1423-101
TEL 0568-93-9773

1. 課題番号 26-116
2. 利用課題名 カーボン膜の表面分析
3. 採択事業 トライアルユース①
4. 利用施設名 ナノカーボン・デバイス試作・評価装置群
5. 利用の目的・内容
スパッタ装置で成膜したカーボン膜の表面を分析し、膜の構造解析を実施。
6. 利用した装置
XPS/ESCA
7. 利用の期間 平成26年6月18日~2014年12月17日
・利用した月に○をお願いします。
(4月・5月・6月・7月・8月・9月・10月・11月・12月・1月・2月・3月)
8. 実験方法 (第三者が十分に内容を理解できる形でお願いします。)
スパッタ法により生成されたナノカーボン膜の表面を XPS/ESCA により分析し、膜の構造解析を実施。
9. 実験結果
スパッタ法により生成されたナノカーボン膜は、ナロースペクトルの解析により、sp² 及び sp³ 軌道を有している、アモルファス構造である事が確認出来た。

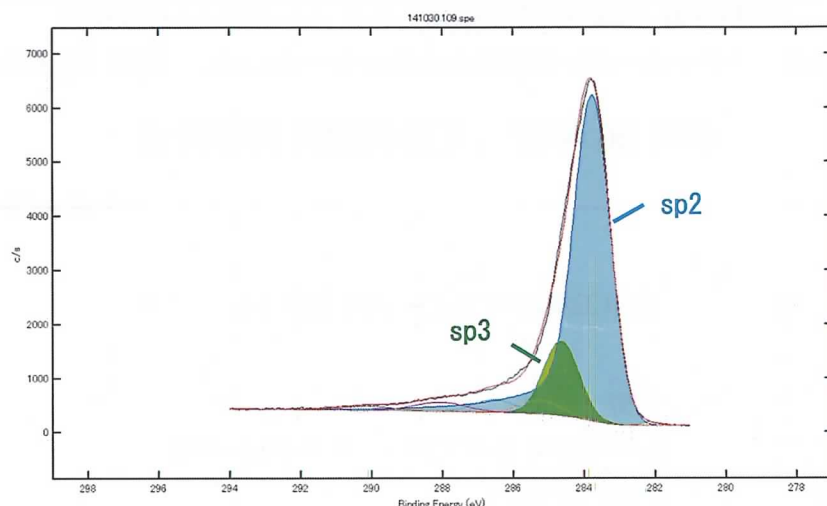


図 スパッタ法にて生成されたカーボン膜の XPS/ESCA スペクトル

1 0. 成果の概要（特許・製品化・共同研究への進展などあれば記載ください。）

なし

1 1. 社会・経済への波及効果の見通し

なし

1 2. 本報告書の公開（公開の延期が必要な場合は、詳細な理由をお書きください。）

公開を 2 年間延期することが可能です。）

この報告書の内容は公開されます。本学の施設を利用し成果が上がっている場合にはその事実がわかるようにご記載ください。ただし、非公開としたいノウハウなどは記載いただく必要はありません。秘密保持協定により本報告書の内容を公開するために所属長の了解を要する場合は以下に記名捺印ください。

本報告書の内容を公開することに同意いたします。

（申込者の所属長の）所属名 北川工業株式会社 開発生産本部

職 名 担当部長

氏 名 山口 晃生



以上

送 付 先

〒380-8553 長野市若里 4-17-1 信州大学 カーボン科学研究所

先端研究基盤共用・プラットフォーム形成事業運営委員長 教授 橋本佳男

TEL: 026-269-5230 FAX: 026-269-5388

E-mail: hashimt@shinshu-u.ac.jp